

県民の皆様

あけましておめでと〜ございませす

今年の干支は「戌」ですが、犬は聴覚や嗅覚が優れ、また「勤勉で努力家」と言われています。私も、皆様の声をしっかりと聞きし、時代の潮流を的確にとらえながら、栃木県の更なる発展に努めて参ります。県民の皆様にとっても、努力が実り、夢や希望が実現する一年となることを心から願っております。

さて、県では、「人も地域も真に輝く魅力あふれる元気な」とちぎの実現に向け、栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」や、栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生15戦略」に掲げた取組を積極的に展開しています。これらの戦略に基づく施策がより確かな成果に結びつくよう、更に取組を加速させて参ります。

特に、UIJターンの推進や女性活躍の推進、関西圏等における観光や企業誘致に関する情報の発信力強化などに取り組むことにより、「とちぎ創生」の実現を図るとともに、市町との協働による水害対応タムライン（防災行動計画）の作成や妊娠から出産・子育て期までの切れ目のない支援など、安全・安心なとちぎづくりを推進して参ります。

また、いちごの生産量50年連続日本一を契機に、1月15日を「いちご王国・栃木の日」として宣言し、県内各地で集中プロモーションを展開いたします。そして、春には、JRグループと協働で取り組む大型観光キャンペーン「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンが本番を迎えます。国内外から訪れる多くのお客様に栃木を満喫していただき、また訪れたいと思っただけできるよう、心のこもったおもてなし“でお迎えして参ります。

さらに、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、昨年、ハンガリーオリンピック委員会と覚書を締結し、陸上競技の事前キャンプの実施が決定したところですが、今後、ハンガリーとのスポーツ・文化交流などを通じて機運の醸成を図りながら、2022年に本県で開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」・第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の成功へとつなげて参ります。

すべての分野で「選ばれるとちぎ」の実現を目指し、全身全霊で取り組んで参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

平成30年1月

栃木県知事 福田富一

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

2018

1

月号

新春知事対談 笑顔あふれるとちぎへ

とちぎとの関わり

知事 新年あけましておめでとうございます。本日のゲストをご紹介します。陶芸家の島田恭子さん、キリンビール株式会社の神元佳子さんです。

二人 よろしくお願ひいたします。

知事 お正月ですから、まずは乾杯をしましょう。新年明けまして、おめでとうございます！

二人 おめでとうございます！



知事 お二人とも栃木県出身ではありませんが、まず島田さんは、どのようなきっかけで移住してこられたのでしょうか。

島田 東京で仕事をしていた時、益子焼の陶芸家である瀬戸浩先生にお誘いいただいて、初めて益子を訪ねました。その帰り道、気付いたら、まるで童話の世界のように美しい里山の中に自分が立っていて…。その時、一生住むのならこういうところが良いと思ったんです。

知事 何か、メルヘンの世界に引き込まれたかのようですね。神元さんは、昨年3月までの2年半、栃木県にいらっしやいましたが、印象はどのようなものでしたか。



栃木県知事 福田富一

神元 栃木県は四季の移ろいが素晴らしくて、大好きな県です。大自然や温泉もあるのに、東京にも近く交通の便も良く、何より温かい人がすごく多いので、心身共に住み心地の良いところだと感じました。

知事 私も、栃木県の人には親切だとよく耳にします。改めてお褒めの言葉をいただくとうれしく思います。ところで島田さんは、陶芸を行う際、とちぎの魅力が作品に影響することはあるのでしょうか。

島田 益子は自然がきれいで、その移ろいの中で暮らしていると、心身が元気になって、制作意欲もどんどん湧いてきます。

知事 益子の自然によって、心が温かくなるような作品が生まれるわけですね。神元さんは、栃木支社で、県産麦芽と県産米を使った、とちぎならではの一番搾り「栃木づくり」を開発されましたが、どのような思いを込められたのですか。

神元 栃木県の方は大勢で飲むのも好きですが、少人数でゆっくり飲むほうが好きだと伺ったので、長く飲んでも飲み飽きない味にしました。また、栃木県は、味付けがしっかりした料理が多いので、合わせて邪魔をしないすっきりした味にしたほか、日光や那須などの華やかさを香りで表現しました。

知事 しっかりした味とお褒めいただきました。県民の皆さまには、塩分の取り過ぎにも気を付けながら、おいしく飲んで、おいしく食べて、健康長寿を目指していただきたいと思います。



とちぎの魅力を広く発信するには

知事 昨年の「魅力度都道府県ランキング」は、一昨年の46位から43位に上がりましたが、まだまだとちぎの良さが全国に伝わっていないと感じています。とちぎの魅力はどう発信していったら良いか、ぜひアドバイスをいただけますか。

神元 やはり自分の県の良さを知り、愛着と誇りを持つことが大切で、それが、県外に発信する原動力になると思います。最近では、“もの”より“こと”と言われていますが、例えば、栃木県の素晴らしいいちごを食べて、どんなすてきな経験ができるのか、どんな思い出ができるのか、そういうことまで発信していくと、さらに栃木県の良さが伝わるのではないかと思います。

島田 栃木県には、「本物の出会い 栃木」というキャッチコピーがありますが、“本物”って急に生まれるものではないと思います。これまで栃木県の中であって、気付かなかった魅力を掘り起こすことが必要です。そして、見つけた魅力を栃木県全体で共有し、その良さを感じて、どうやったらその魅力が伝わるかを、みんなで一丸となって考えていくことが大切だと思います。

知事 見るだけではなく、触れてみる・体験してみるが必要で、そこで感じたことを発信していくことが大切だということですね。今年は、「デスティネーションキャンペーン」が19年ぶりに本県で実施されることから、国内外から多くの人に来てもらい、とちぎの魅力を知ってもらえるチャンスです。今年は何としても、魅力度ランキングで日本一！…になった初夢を見たいと思います。

二人 目標は高く！ですね。

結婚から子育てまでの支援

知事 “笑顔”といえば、何といっても子どもたちの笑顔が一番です。県では、若い人に「結婚して子育てするならとちぎ」と言ってもらい、住み続けてもらえる、移り住んでももらえるような取り組みを進めています。

島田さんは、とちぎで子育てを経験されていますが、本県の子育て環境について、どのように感じていますか。

島田 三人の子育てをしましたが、その期間も仕事を休もうとは思わなかったので、仕事場にベビーサークルを作って、その中で子どもを遊ばせたり寝かせたりして…。個展などで家を空けるときは、田舎ならではの大家族でしたので、家族が協力して子どもの世話をしてくれました。自分にとっては子育てしやすい環境でしたね。

ですから、「子育て環境づくり日本一」というようなスローガンを打ち立ててやってみるのもいいのかなと思います。実は東京に住んでいる長女一家が、この春子どもが小学校に上がるのを機に、益子に移住してくる予定なんです。

知事 それは、うれしいことですね！

島田 娘も「やっぱり子育て環境が良い益子に住みたい」と申しておりました。



島田恭子さん

茨城県出身。東京から益子町への移住を機に陶芸家に転身。毎年、日本橋高島屋で個展を開催するなど、益子町を代表する陶芸家として活躍中

知事 子育て支援を行っている企業も増えてきました。神元さんが栃木支社に在籍していた時には、子育て中の部下もいらっしやったと思いますが…。

神元 栃木県は、東京と違って職場と住まいが近く、また子育てに協力してくれるご家族も近所にいるなど、子育て環境は整っていると思います。栃木支社に、子どもを保育園に預けて頑張っている営業の女性がいて、ある日、彼女が出張でお迎えの時間に間に合わなくなってしまった時、彼女の先輩である男性社員二人がお迎えに行ってくれました。家族はもちろん、周囲の応援も得やすいです。県民の皆さんの優しく、温かい人柄もあるのでしょうか。

知事 素晴らしいですね。お二人の話を聞いて、地域みんなで、あるいは会社を挙げて子育てを応援することが、ふるさとへの愛着につながっていくと思いました。ひいては、その子が大きくなって地元に戻って支える側になっていくということも考えられるなど改めて思いました。

女性の活躍

知事 栃木県にもっと“笑顔”を増やしていくためには、女性の活躍が必要です。県では、「イクボス宣言」を行ったり、「とちぎ女性活躍応援団」を立ち上げたりして、官民協働で、女性活躍を応援しています。

神元さんは、以前、女性活躍や人材育成に携わった経験があるとのことですが、女性が活躍できる栃木県となるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

神元 私の会社では、大切にしていることが三つあります。まず、トップの強い意志、二つ目は、女性自身の「成長したい」「働き続けたい」という強い意志、三つ目は、そういった女性を直接指導するリーダーの高い育成意識。三つが並行して進むと、素晴らしい組織になると思います。



神元佳子さん

福岡県出身。平成26年から2年半、キリンビール株式会社栃木支社長を務める。現在は本社広域法人統括本部長として、法人企業の営業統括を担当

知事 貴社では、女性が働きやすい仕組みづくりをどのように行っていますか。

神元 女性の声を生かして会社を強くしようと、社長の号令の下、「キリンウィメンズネットワーク」をつくりました。この組織では、女性社員から「もっとこうしてくれたら、私たちはもっと活躍できる」といった提言を社長に行っていて、そこからさまざまな制度や取り組みが生まれています。

また、営業の女性、略して「エイジ」と社内と呼んでいますが、このメンバーから提案された「なりキリンパパ・ママ」という取り組みを、今年から全社員が体験する予定です。これは、小さな子どもがいない社員も、例えばこの1週間は子どものお迎えに行くという設定で、何があっても定時退社をするといった取り組みです。長時間労働に頼る働き方が改善され、生産性が上がることを期待しています。

知事 先駆的な取り組みですね。陶芸の世界でも多くの女性が活躍していますが、島田さんはどんなことを感じていますか。

島田 陶芸の世界では、男女の区別とかあまり感じたことはなく、個人の仕事で評価されます。しかし女性は、出産・子育ての時期になると、仕事を休む時間が少なくなります。仕事をしたい、仕事をしなければならぬといったお母さんたちが、心置きなく仕事ができるよう、子どもを保育所や学童保育にきちんと預けられるなど、しっかりとした整備が必要だと思います。

料 受験・参加料金 身障者用駐車場
 定 定員 身障者用トイレ
 応 応募・申込締切 オストメイト対応トイレ
 問 問い合わせ・申し込み先 栃木県電子申請システム

県内外で活躍している島田恭子さん、神元佳子さんをお迎えして、とちぎの魅力を広く発信するためのアイデアや、結婚・子育てに希望が持てる環境づくり、女性が輝くために求められることなどについて、知事と対談していただきました。

知事 まずトップの意識が重要であること、性別ではなく能力で評価することが大切であることを再認識しました。

メッセージ

知事 最後に、県民の皆さまにメッセージをいただけますか。

神元 私の会社の役員が、「女性は120パーセントできるという自信がないと、なかなか手が挙がらない」と申しおりました。ぜひ女性の皆さんは、「やってみたら」と言われたら、思い切ってやってみていただきたいと思います。また、リーダーの皆さんも、能力のある女性がいたらぜひ任せてみていただきたいですね。

島田 私の仕事は、「作品を窯から出して最後に上がったときが、一番幸せでしょう?」とよく言われます。でも、本当に幸せな時は、実は作っている時なんです。「こうすればどうなるのだろう」とか、「こうするともっと良くなるはず」とか考えている時がとて楽しい。皆さんも、目標に向かって仕事をする中で、努力で苦しいだけではなく、工夫しながらプロセスを楽しむことも大切かなと思いました。

知事 県内のトップの方たちに向けても一言ずついただきたいと思います。

神元 女性の活躍を推進するには、やはりトップの強い意気込み、行動が最も重要です。すべての女性が「認められるんだ、頑張ろう」と思えば、すごい力となりますし、ひいては、栃木県の力を押し上げていくと思います。

島田 トップの方には、女性の能力をきちんと認めていただき、それを発揮する機会をたくさん作ってほしいです。そうすれば、女性はどんどん輝きますし、栃木県の魅力度も上がっていくと思います。

知事 「笑顔あふれるとちぎ」の実現に向けまして、さらに前進できるよう、取り組んでいきますので、県民の皆さまには、今年も県政運営へのご理解とご協力をお願いします。また、お二人の今年1年が素晴らしい年になりますよう、心から祈念いたします。

二人 ありがとうございます。



掲載内容は、とちぎテレビで1月1日に放送された県広報番組「新春知事対談」の内容を要約したものです。対談の様子は、県ホームページでご覧いただけます。

とちぎインターネット放送局 検索

試験・募集

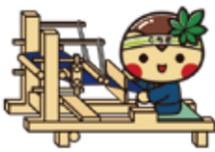
各種試験のお知らせ

- ※申込方法などは問い合わせを
- ◎「平和を、仕事にする」自衛官採用試験
 - 試験日:1/13(土) ●募集種目:自衛官候補生(男子) ●対象:18歳以上27歳未満の方 1/9(火)
 - ☎自衛隊栃木地方協力本部 ☎028-634-3385
- ◎栃木県民公園福祉協会職員採用試験
 - 試験日:1/27(土) ●対象:S60/4/2~H12/4/1に生まれた方 ●募集職種:総合職(事務) 1名 ●申込期間:1/4(木)~17(水)
 - ☎同協会 ☎028-659-5868
- ◎地方独立行政法人栃木県立リハビリテーションセンター職員採用試験
 - 試験日:1/27(土) ●採用予定:看護師8名程度 1/17(水)
 - ☎とちぎリハビリテーションセンター ☎028-623-6101

- ◎県中央産業技術専門学校高等コース一般入校試験
 - 試験日:2/9(金) ●対象:中卒(平成30年3月卒業見込み含む)以上の方 ●申込期間:1/22(月)~26(金)
 - ☎同校 ☎028-689-6374

絨織物技術支援センター伝習生等募集

- ①伝習生 ②研究生
 - 対象:研修修了後、県内の絨織物製造業者の元で製織業務に従事しようとする方(②は伝習生修了同等の技術を有していることが必要) ①8名以内 ②2名以内(①②合わせて8名以内)
 - ※いずれも 料無料 1/12(金) ●申込方法などは問い合わせを
 - ☎同センター(小山市) ☎0285-49-0009



催し・講座

住宅性能表示制度講習会

- 1/15(月)午後2時~4時 ●栃木市役所本庁3階正庁 ●住宅の性能を分かりやすく表示する「住宅性能表示制度」や省エネ住宅などについての講習会 定60名(先着) 料無料 1/12(金) ●電話で申し込みを
- ☎県住宅課 ☎028-623-2484

介護のお仕事復帰講座

- 1/20(土)午後1時30分~3時30分 ●特別養護老人ホーム美歩(宇都宮市) ●福祉・介護の知識や技術を再確認する講座 ●対象:復職を希望する介護福祉士・ホームヘルパー有資格者の方、関心のある方 定20名(先着) 料無料 1/10(水) ●託児あり(要予約) ●電話で申し込みを
- ☎栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター ☎028-643-5622



安心して売買するための「住まいの健康診断」講習会

- 2/2(金)午後1時30分~3時30分 ●栃木市役所本庁3階正庁 ●住まいの健康診断でもある「既存住宅状況調査制度」などについて解説する講習会 定60名(先着) 料無料 ●電話で申し込みを
- ☎県住宅課 ☎028-623-2484

生涯を通じた女性の健康を考える講座

- 2/3(土)午後1時30分~3時30分 ●パルティ(宇都宮市) ●内容:「笑い与健康」~プラス思考で心も体も生き活きと!~ 定150名(先着) 料無料 1/2(金) ●託児あり(要予約、1/19(金)) ●電話で申し込みを
- ☎とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-8323

脳脊髄液減少症に関する医療講演会

- 2/4(日)午後2時~4時 ●県庁東館4階講堂 ●交通事故やスポーツ外傷などの強い衝撃により発症する「脳脊髄液減少症」についての講演会 定120名(先着) 料無料 ●申込方法などは問い合わせを
- ☎県健康増進課 ☎028-623-3086

案内

とちぎ結婚応援カード「とちマリ」のサービスを開始します

- 新婚のご夫婦などが、事業に協賛している店舗・施設でカードを提示すると、割引などのサービスが受けられます ●対象:H29/4/1以降に入籍したご夫婦、2年以内に入籍を予定しているカップル(少なくともいずれか一方が県内に在住・通勤・通学していることが必要) ●申込受付開始日:1/15(月) ●申込方法などはホームページで確認を



☎県子ども政策課 ☎028-623-3068

不動産取引法律相談

- 1/18(木)午後1時30分~4時 ●県庁研修館205研修室 ●弁護士などによる不動産取引の法律相談 定3件(先着) 料無料 1/12(金) ●電話で申し込みを
- ☎県住宅課 ☎028-623-2488

動物愛護指導センターからのお知らせ

- ◎猫譲渡事前講習会
 - 1/31(水)午後1時30分~3時 料無料
- ◎子犬の譲渡会
 - 2/6(火)午後1時30分~3時30分 ●犬譲渡事前講習会の受講が必要(直近は2/4(日)午後1時30分~3時)
 - ※いずれも電話で申し込みを
 - ☎同センター(宇都宮市) ☎028-684-5458

身体障害者巡回相談

- 2/1(木)午後2時~4時 ●肢体に障害がある方を対象とした、補装具・医学・生活などに関する相談 ●鹿沼市民情報センター 定5名(先着) 料無料 1/25(木)
- 各市町の障害福祉担当課へ電話で申し込みを
- ☎とちぎリハビリテーションセンター ☎028-623-7010

とちぎ就職支援合同面接会

- ①2/1(木) ②2/2(金) ※いずれも ●午後1時30分~4時 ●県庁東館4階講堂 ●対象:県内で就職を希望している方(①平成30年3月大学等卒業予定者、卒業後3年以内の未就職者 ②一般求職者) 料無料 ●当日直接会場へ
- ☎県労働政策課 ☎028-623-3224

2018マロニエメイツ募集

- 県内の緑化行事で普及啓発活動等を行います(年30日程度・日当支給) ●応募資格:県内に在住で高校生を除く(平成30年3月卒業見込み 2017マロニエメイツは可)18歳以上の方 定3名 ●面接審査:2/25(日)午後1時30分~1/19(金)
- 応募方法などは問い合わせを
- ☎とちぎ環境・みどり推進機構 ☎028-643-6801



栃木県行政改革推進委員会 委員募集

- 任期:4/1から3年間(予定) ●対象:県内に在住・通勤・通学する18歳以上の方(4/1時点) 定3名 ●申込期間:1/4(木)~2/5(月) ●応募方法などは問い合わせを
- ☎県行政改革推進室 ☎028-623-2226

小児・AYA世代のがんに関するシンポジウム

- 2/6(火)午後1時30分~4時 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●子どもや若者のがんについての基調講演など 定500名(先着) 料無料 1/30(火) ●申込方法などは問い合わせを
- ☎県健康増進課 ☎028-623-3096

不動産取引セミナー

- 2/7(水)午後1時30分~4時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●内容:不動産・売るとき買うとき「これだけは知っておきたい!」~失敗しない不動産取引(売買)のために~ 定400名(先着) 料無料 1/24(水) ●申込方法などは問い合わせを
- ☎県住宅課 ☎028-623-2488

とちぎの企業!魅力体験バスツアー

- 2/15(木) ●県内企業の職場見学を行います ●見学先:日冷工業株式会社、株式会社深井製作所 ●対象:県内企業に就職を希望する大学生等、卒業後3年以内の未就職者等 定20名(先着) 料無料 ●申込方法などは問い合わせを
- ☎県労働政策課 ☎028-623-3224

県職員・警察官業務説明会

- 2/4(日)午後1時30分~ ●都道府県会館(東京都) ●仕事内容などの職種別説明会等 定144名(先着) ●申込期間:1/9(火)~2/2(金) ●県ホームページの電子申請システムで申し込みを
- ☎県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

「栃木県職員ガイド2018」を配布します

- 栃木県職員を目指す方のためのパンフレット ●職種別の業務内容・やりがいなどを紹介 ●県庁総合案内、県民プラザ、各県民相談室、とちぎ暮らし・しごと支援センター等で1/5(金)から配布(県ホームページからダウンロードもできます)
- ☎県人事委員会事務局 ☎028-623-3313



口座振替に係る納付済通知書が廃止となります

- 県税を口座振替で納付した際に送付している納付済通知書は、平成30年4月以降の振替分から廃止となりますので、ご理解・ご協力をお願いします
- ☎県税務課 ☎028-623-2108

「ジュニア知事さん」表彰式

「もし私が知事になったらこんなことをしてみたい」というテーマで、小学校4、5、6年生を対象に作文を募集した「ジュニア知事さん」には、1,883名の方から、ふるさと「とちぎ」への愛着や、優しい思いやりにあふれた提案が寄せられました。その中から15名が知事賞を受賞し、12月19日に県公館で表彰式を行いました。



受賞作品は、県庁1階県政展示コーナー「みんなで作るとちぎ」で、1/31(水)まで展示するほか、県ホームページにも掲載しています。[ジュニア知事さん 栃木県](#) [検索](#)

また、とちぎテレビで、受賞者が作文を発表する番組「ふるさと「とちぎ」をもっと元気に!〜ジュニア知事さんからのメッセージ〜」を、2/4(日)、11(日・祝)、18(日)午前9時15分〜30分に、3週にわたって放送します。

☎県広報課 ☎028-623-2158

新春特別企画 おとしだまクロスワードパズル 戌

	1		2	
3			4	5
6				
9				7
		8		
10				

答え 二重線のマスの文字を並べ替えると

パズル の出会い 栃木

ヒント: 今年春に本県で実施される、国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン」のキャッチコピー

はがきに、**パズルの答え**・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・ご感想を記入の上、次のあて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に**とちぎ和牛(すき焼き用)**をプレゼントします。[締切:1/19(金)必着]
※2月上旬発送予定
〒320-8501 栃木県広報課「とちぎ県民だより」係

タテのカギ

- 1 県の伝統工芸品、佐野市の「天明○○○」
- 2 栃木県農業試験場が開発した「ゆめみどり」は、○○の品種の一つ
- 3 1月15日は「○○○王国・栃木の日」
- 4 本紙に連載している知事コラム「○○竹」。かまどなどの火に空気を送るために使う竹筒のことで、吹かれた息により盛んに燃え上がる炎のように、栃木県も盛り上がりしてほしいとの願いを込めています
- 5 日光市の男鹿川に建設されたダムによる人工湖
- 6 栃木市のマスコットキャラクター「○○○○」は、栃木市で生まれた蔵の妖精
- 7 書道家・涼風花さんがイメージキャラクター。栃木県産コシヒカリ「とち○○○」
- 8 皆さんは見ましたか? 初夢で見ると縁起が良い「一富士、二○○、三なすび」

ヨコのカギ

- 3 足利・佐野のご当地グルメ。「さのまる」も腰に差しています
- 6 栃木県の県木
- 7 敵の侵入を防ぐため、城の周りを囲っているもの
- 8 ラーメンに欠かせないメンマは、○○○○の加工食品
- 9 子どもの無病息災を願って行われる神事「○○行列」
- 10 ○○○をしても、きちんと謝って仲直りしましょう

文化通信

栃木県立美術館

没後30年 鈴木賢二展 昭和の人と時代を描くー プロレタリア美術運動から戦後版画運動まで

版画家、彫刻家、さらには漫画家として、「昭和」という困難な時代を駆け抜けた鈴木賢二。その前衛的で優れた造形は、近代美術史の中でも存在感があります。

賢二は、現在の栃木市で生まれ、大正14年に東京美術学校(現・東京藝術大学)の彫刻科に入学。苦しい労働者や農民と心情を共にして解放を目指す「プロレタリア美術運動」に熱中し、政治漫画やスケッチで、人物表現に秀でた才能を発揮しました。

昭和7年に帰郷してからは、彫刻家として活躍。やがて、「帝展」の改組に反対した「帝展第三部(彫刻)」の会員たちにより結成された「第三部会」の有力メンバーになったほか、工芸やエッチング制作など、多彩な分野にも挑戦しました。



「見つめる」1962年頃(鈴木賢二版画館 如輪房蔵)

戦後、本格的に木版画の制作を開始。メッセージ性の強い版画によって平和を希求し、懸命に生きる人々の側に立ち続けたほか、北関東における木版画運動の中心的役割を果たしました。

時代の波に翻弄されながらも、生涯にわたり、農村に生きる人々や都市の労働者たちに温かいまなざしを向け、そして快活な子どもたちを慈しみ深く捉え続けました。

本展では、鈴木賢二版画館 如輪房(じょりんぼ)の全面的な協力を得て、版画、彫刻、工芸など約350点の作品を紹介します。

会期:1/13(土)~3/21(水・祝)
休月曜(祝日を除く)、2/13(火)
☎同館(宇都宮市) ☎028-621-3566

自然・体験ひろば

森の集い「くまの木に泊まって県森で星を観よう!」

県民の森管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

- 県民の森で星空観察を行います
- 2/17(土)~18(日)1泊2日 定6組25名程度(先着) 料 大人5,800円、小中学生5,250円、幼児4,200円、3歳未満無料 ● 申込期間:1/15(月)~2/2(金)

とちぎを知らう!

太平少年自然の家(栃木市)

☎0282-24-8551

- 蔵の街巡りやいちご狩り、太平山名物の玉子焼き作りなどを通して栃木市の魅力を体験
- 3/3(土)~4(日)1泊2日 ● 対象:県内の小学3~6年生 定40名(抽選) 料5,000円 ● 申込期間:1/18(木)~31(水)

水族館バックヤードツアー

とちぎ海浜自然の家(茨城県銚田市)

☎0291-37-4004

- 水族館職員による解説を聞きながら、普段見られない水族館の裏側を見学
- 3/3(土)~4(日)1泊2日 ● アクアワールド茨城県大洗水族館 定150名(抽選) 料 大人6,200円、高校生4,800円、中学生3,300円、小学生3,100円、小学生未満は年齢により異なります ☎1/29(月)

栃木県本庁舎からのお知らせ

◎ 栃木県障害者芸術展「Viewing2018」

- 1/9(火)~12(金) 午前11時~午後4時(9日は午後1時から、12日は午後2時まで)
- 本館15階展望ロビー ● 県内で創作活動をする障害のある方々の作品を展示 料無料

◎ けんちょうde愛ふれあい直売所

- 1/15(月) 午前10時~午後3時 ● 本館1階県民ロビー ● 今月のテーマは「いちご王国栃木からの贈り物」。新鮮なとちおとめやスカイベリーのほか、いちごを使った加工品などが並びます ※「いちご王国・栃木の日」宣言セレモニー同時開催! ● 午後1時30分~2時30分 ● 県議会議事堂1階 ● 1/20(土)、21(日)は閉館日です

とちまるくんと県内各市町のマスコットキャラクターで結成した「とちキャラーズ」を紹介!

とちキャラーズ

No.20 キララちゃん(栃木市)

- ★キララちゃんからの一言★
- にしかたで採れる、キラキラ輝くいちごをモチーフに誕生したんだよ



広告 おかげさまで受注棟数 **11万棟** 達成
※平成28年12月現在

完全定価制の「新築そっくりさん」 **ビジネスモデル特許取得済**
※工事開始後は、お客様のご要望による工事内容の変更がない限り、不測の事態が発生しても追加費用はございません。

リフォーム成功の鍵がきつと見つかる!

住まいの博覧会

in マロニエプラザ

2日間限定開催
1/13(土)・14(日)

相談無料 予約不要 参加無料

開催時間 10:00~17:00

会場 マロニエプラザ 栃木県立宇都宮産業展示館 住所:宇都宮市元今泉6-1-37

住友不動産株式会社 新築そっくりさん 宇都宮ショールーム 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉5-1-9
新築そっくりさん 栃木 検索 www.sokkuri3.com
9:00~18:00 (土曜祝日休)

あなたの家が地震に強くなる **実物大耐震模型 & 耐震相談コーナー!**

広告 平成30年 **謹賀新年**

今年も連合栃木は働く方の味方です。

労働問題で悩んだら連合栃木に相談しよう!

連合栃木 労働相談ダイヤル

秘密厳守・相談無料

いこうよ れんごうに
0120-154-052
平日9時30分~17時

日本労働組合総連合会栃木県連合会(連合栃木)
〒320-0052 宇都宮市中戸祭町821 栃木県労働者福祉センター3F